



広報おがが

市制50周年
記念特集号
昭和61年4月1日

〔発行・編集〕岡谷市役所企画部企画課広報広聴担当（岡谷市幸町8-1 ☎23-4811）

あすにはばたけ躍動岡谷



写真は、岡谷東高等学校新体操部の皆さん

ごあいさつ

本年は、岡谷市制施行50周年の記念すべき年を迎え、岡谷市百年の大計に向け新たな第一歩を画する意義深い年であります。

半世紀という歴史の節目にあたるこの機会に、今日の歴史を築きあげた先人諸賢の輝かしい過去の足跡を再確認し、来たるべき21世紀に向けてより発展を期さなければならないと考えます。

いま岡谷市は、中央道長野線岡谷インターチェンジの開通に伴う本格的な高速道時代を迎え、行政文化ゾーンの整備や鳥居平やまびこ公園整備事業などをはじめとする「明日の岡谷」建設のための都市環境整備が、急ピッチで進められております。

また、諏訪テクノレイクサイド構想の中で、諏訪西ハイテクインダストリアルパークゾーンに位置づけられた西山は、ニューメディア時代に対応したテレビアモデル都市指定とも相まって、高度メカトロニクス、バイオテクノロジー等の集積候補地として、開発の調査が進められることになりました。

このように、私たちの郷土岡谷市は、多くの可能性を秘めたすばらしいまちです。市制50周年を契機に、香り高い文化あふれる公園的工業都市建設に向け、一層努力する所存でありますので、市民の皆さんのご支援とご協力をお願い申し上げます。

岡谷市長 林 泰 章

谷市50年の“あしあと”

て幾多の困難乗り越え復興へ

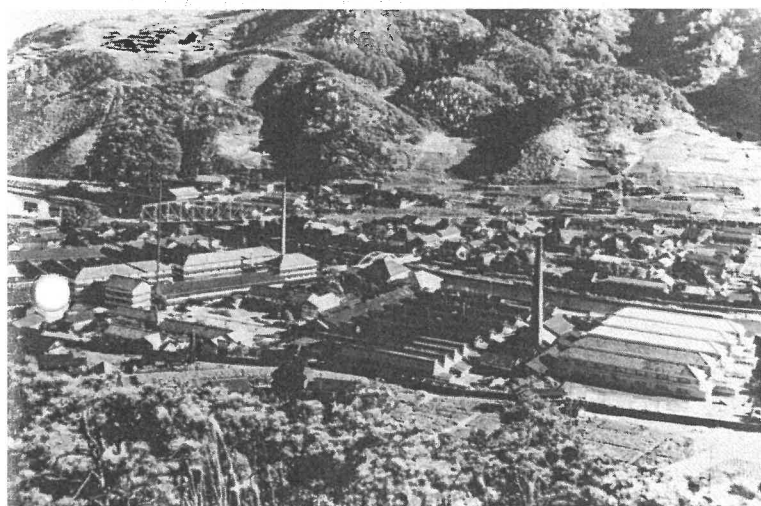


市制施行・庁舎落成祝賀行事

昭和11年5月

煙火・長持・旅行列その他数々の催し物が盛大に行われました。

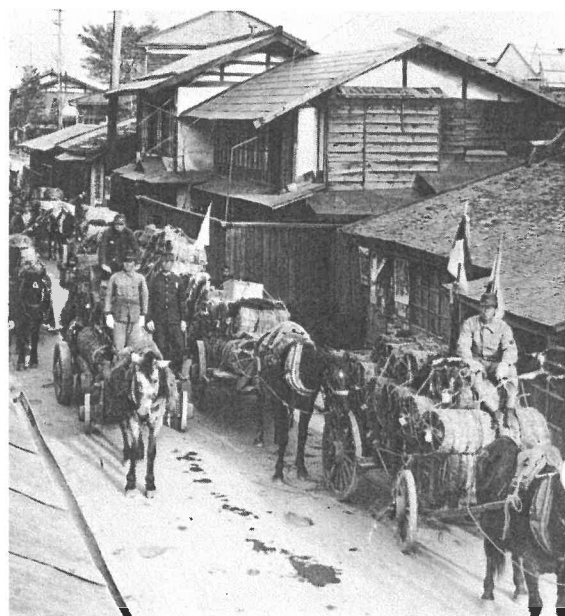
(増沢武さん提供)



成田公園から市街地望む

昭和13年ころ

(榊原朝勝さん提供)



横川山からの木炭出荷風景

(西沢信男さん提供)

年表

岡谷市のあゆみ

昭和11年

昭和11年

市制施行、市議会議員初選挙

市章制定、市制施行祝賀会

庁舎落成式

初代市長今井梧樓氏就任

昭和12年

市立岡谷病院発足

昭和13年

岡谷体育協会設立、第一回

市民運動会開催

昭和15年

火葬場を新設

昭和16年

岡谷市立岡谷中学校設立

昭和17年

岡谷家政女学校開校

岡谷商工会議所設置

昭和19年

塵埃処理場が市営となる

昭和20年

岡谷市長に林七六氏就任

蚕糸記念館・市立岡谷図書

館開館

岡谷体育協会再発足

岡谷婦人会発足

昭和21年

岡谷市連合青年会結成

岡谷豊橋製塩所を設ける

昭和22年

5小学校・3中学校発足



空襲に備えたカモフラージュの跡も
なまなましい終戦直後の市役所

写真グラフ—岡 誕生、そして

昭和10、20年代



天皇御巡幸の折
岡谷市を御視察

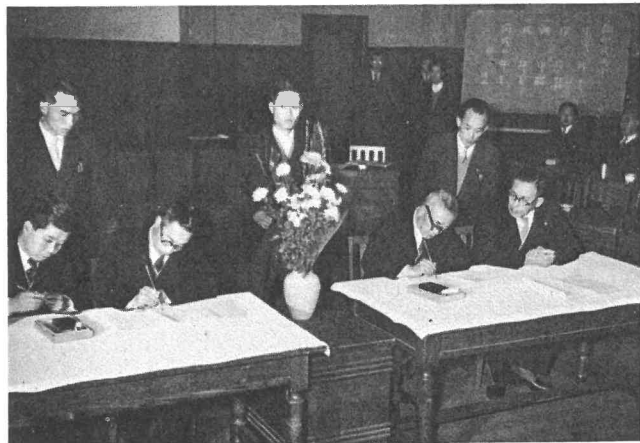
昭和23年10月 (林田高さん提供)



岡谷市歌発表会

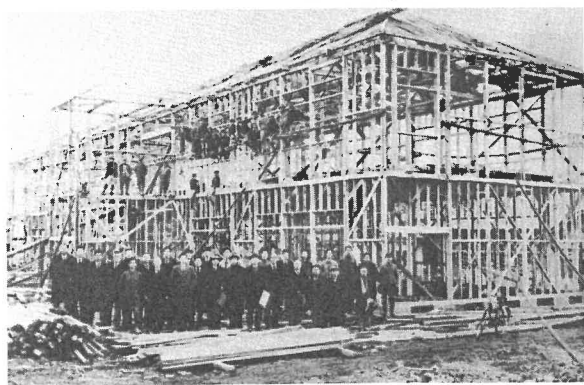
昭和24年11月

応募総数264点の中から
入選が決定。一等は小浜梅
窓氏の作品で、これに堀内
啓三氏が作曲しました。



湊村・岡谷市合併の調印式 昭和29年11月

昭和30年1月1日には湊村と、同年2月1日には川岸村
と、それぞれ正式に合併しました。



北部中学校の上棟式

昭和25年

(宮下明久さん提供)

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------|--------------------------------------|--|--|------------|--------------------------------------|----------|------------|------------|-------------|--------------------|----------------------|---------------|------------|------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| 昭和29年 | 昭和28年 | 昭和27年 | 昭和26年 | 昭和25年 | 昭和24年 | 昭和23年 | 昭和22年 | 昭和21年 | 昭和20年 | 昭和19年 | 昭和18年 | 昭和17年 | 昭和16年 | 昭和15年 | 昭和14年 | 昭和13年 | 昭和12年 | 昭和11年 | 昭和10年 | |
| 湖北伝染病院組合発足
小鳥バス運行始まる | 市役所前の三角公園を「蚕
糸公園」と命名
工場誘致条例を制定 | 皇太子殿下、岡谷市御視察
岡谷市教育委員会発足
岡谷駅改築祝賀式
丸山橋竣工式 | 樋沢部落、岡谷市へ編入
農業委員会発足
岡谷市社会福祉事務所発足
中央通り舗装工事完成 | 第一回の成人学校開始 | 岡谷市長に宮坂健次郎氏当選
新岡谷球場が完成
岡谷市歌発表会 | 岡谷市公民館開館 | 岡谷市連合壮年会発足 | 各小学校にPTA結成 | 天皇陛下、岡谷市御視察 | 蚕糸試験場岡谷製糸試験所
開所 | 岡谷簡易裁判所・岡谷区検
察庁設置 | 第一回市会議員県会議員選挙 | 谷市長に林将英氏当選 | 第一回首長選挙行われる(岡
谷市長に林将英氏当選) | | | | | | |

進ばく高度成長へ精密ら



市民会館オープン
落成式を前に行われた成人式

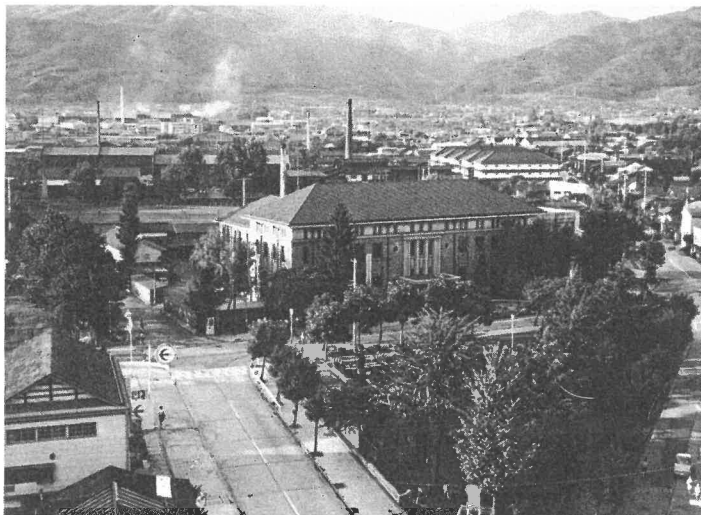
昭和34年4月



合併祝賀祭

昭和32年3月

昭和32年3月12日、湊・川岸・長地を併合する大岡谷市の誕生を祝い、合併祝賀式典が盛大に行われました。



旧消防署望ろうから市役所方面を望む

昭和39年

30年代の
中央通り商店街

昭和33年ころ



竜上高校の大火

昭和36年11月

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|------------|--------------|--------------|------------|------------------|-------------|----------------------------|---------------------|------------|--------------------|-------------|--------------|------------|--------|------------|----------------------------|--------------|----------|-----------|---------|-----------|----|----|
| 昭和39年 | 昭和38年 | 昭和37年 | 昭和36年 | 昭和35年 | 昭和34年 | 昭和33年 | 昭和32年 | 昭和31年 | 昭和30年 | | | | | | | | | | | | | | |
| 10月 | 5月 | 4月 | 9月 | 7月 | 7月 | 4月 | 8月 | 3月 | 1月 | | | | | | | | | | | | | | |
| 岡谷蚕糸博物館開館 | 中央公民館開館 | 塩嶺病院一般棟竣工 | 岡谷市長に、林浩正氏当選 | 竜上高校校舎再建 | 岡谷市に、林浩正氏当選 | 岡谷市青年会議所設立 | 岡谷市勤労者協議会結成
住居表示整備事業始まる | 岡谷市が安全都市宣言 | 竜上高校火災 | 御野立公園に展望台完成 | 開通祝賀運転 | 中央線急行列車アルプス号 | 市民会館落成、開館式 | 4月 | 4月 | 7月 | 4月 | 11月 | 8月 | 3月 | 11月 | 2月 | 1月 |
| 湊村、岡谷市へ合併 | 川岸村、岡谷市へ合併 | 岡谷市社会福祉協議会発足 | 岡谷市連合婦人会発足 | 長地村、岡谷市へ合併 | 市議会本会議で3中学の統合案可決 | 岡谷養老院和楽荘開院式 | 西部中学校新築、開校式 | 長地の東山田・東町分布、下諏訪町へ編入 | 市民会館落成、開館式 | 中央線急行列車アルプス号開通祝賀運転 | 御野立公園に展望台完成 | 皇太子殿下・妃殿下御視察 | 岡谷市が安全都市宣言 | 竜上高校火災 | 岡谷市青年会議所設立 | 岡谷市勤労者協議会結成
住居表示整備事業始まる | 岡谷市長に、林浩正氏当選 | 竜上高校校舎再建 | 塩嶺病院一般棟竣工 | 中央公民館開館 | 岡谷蚕糸博物館開館 | | |



自然と調和した
まちづくりを

6万人目の市民
(45年5月26日出生届)

浜 智也子さん

(山下町1)

私が6万人目の市民ということは、小さいころから両親に言われてました。その意味がわかるようになったのは、小学生になってからです。偶然といえばそれまでですが、何か運がよかったんだなと思っています。

岡谷には、都会にはないよさがいくつもあると思います。恵まれた自然と調和したまちになってほしいですね。諏訪湖の周辺を、きれいに整備したらいいと思います。

昭和30、40年代

空から見た岡谷市

昭和43年ころ



シルクか



岡谷市民憲章制定記念式典 昭和46年7月

約5,000人の市民が参加し、盛大に行われました。

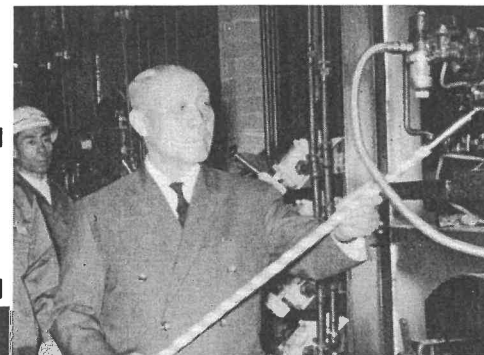
清掃工場の竣工
火入れ式

昭和43年5月

富岡市との姉妹都市

締結式

昭和47年10月



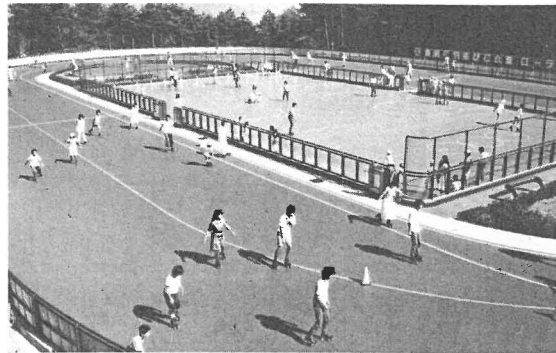
昭和40年	6月	マウント・プレザント市との姉妹都市締結式
	7月	中央東線全面電化完成
	8月	市消防署・議事堂併設庁舎完成
昭和41年	11月	東部中学校、新築完成祝賀式
	7月	塩嶺記念館竣工
昭和42年	8月	中山・上の原団地の分譲始まる
昭和43年	4月	岡谷市交通災害共済制度発足
	5月	市清掃工場竣工
昭和44年	4月	岡谷市婦人の家発足
		内山霊園造成工事着工
昭和45年	4月	岡谷市青少年団体連絡協議会結成
	11月	市立岡谷美術考古館開館
昭和46年	7月	市民憲章制定
	10月	加茂団地に高層市営住宅完成
昭和47年	6月	社会福祉センター開館
	7月	岡谷市開発公社発足
昭和48年	10月	富岡市と姉妹都市締結
	3月	岡谷市史上巻完成
	4月	上の原小学校開校
	9月	湊小学校新築校舎落成、開校
昭和49年	6月	岡谷市勤労青少年ホーム開館

谷の幕明け

昭和50年代



中央道長野線岡谷高架橋が連結 昭和60年12月
岡谷ジャンクション、岡谷インターの完成で、
岡谷市もいよいよ本格的な高速度時代へ



鳥居平やまびこ公園
ローリースケート場完成
昭和59年7月

中央線塩嶺ルート開業

岡谷駅を発する一番列車

昭和58年7月



移転新築の市立岡谷図書館がオープン

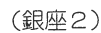
昭和54年4月

市民待望の保健
センターがオープン

昭和60年4月



昭和50年	6月	岡谷市民総合体育館開館
昭和51年	9月	岡谷市長に林泰章氏当選
昭和51年	7月	市木（いちい）・市花（つつじ）制定
昭和52年	12月	岡谷市史中巻完成
昭和52年	3月	岡谷都市計画用途地域指定
昭和53年	7月	岡谷市国際親善協会発足
昭和53年	4月	岡谷市観光協会が再発足
昭和53年	4月	国鉄問題、橋原区が絶対反対から条件付賛成に転換
昭和54年	10月	川岸公民館、新築完成開館
昭和54年	10月	三沢トンネル問題、条件闘争に方向転換
昭和54年	2月	やまびこ国体開催
昭和54年	7月	岡谷市観光物産館、県鳥獣保護普及センター開館
昭和54年	7月	塩嶺閣完成オープン
昭和54年	9月	市立岡谷図書館完成オープン
昭和54年	10月	釜口水門改修工事始まる
昭和54年	12月	湊公民館（支所併設）完成
昭和55年	1月	新田中線全線開通
昭和55年	10月	玉野市と姉妹都市締結
昭和56年	3月	竜上高校、24年間の幕閉じる
昭和56年	4月	長地公民館（支所併設）完成
昭和56年	5月	中央道西宮線伊北～小淵沢間が供用開始
昭和56年	5月	一般廃棄物最終処分場完成
昭和56年	5月	市民屋内水泳プールオープン



岡谷は工業のまちであり、今後も工業都市として歩いていくと思います。私も精密の自営業をしています、市内に数多くある零細企業間の連携がとれるようになると思います。仕事の情報の提供など、工業振興に役立つと思います。また、「塀のないまち岡谷」というのはどうでしょうか。町並みもよくなるでしょうし、あらゆる面で塀を取り払った考え方をしていくことが、大きなプラスになると思います。長期的な展望に立ったまちづくりを、大いに期待したいですね。

A black and white photograph of a busy street scene in a Japanese city. In the foreground, a large, modern clock tower stands on the left. Several cars and buses are visible on the road, including a white sedan and a dark sedan. A large building with a sign is on the right. The background shows more buildings and a hill.

駅前市街地再開発事業完成 昭和59年3月

昭和56年 5 月



小東橋の渡り初め式

昭和57年 8 月



玉野市との姉妹
都市締結式

昭和55年10月

7月	屋外プール、塩嶺グリーン スポーツ施設オープン
昭和57年	
2月	鳥居平やまびこ公園造成工 事始まる
3月	中央道長野線全線の起工式
4月	岡谷市史下巻完成
8月	岡谷市勤労会館オープン
昭和58年	
4月	小東橋竣工開通
6月	鳥居平やまびこ公園スポー ツゾーン開園
7月	湊湖畔公園オープン
12月	市立岡谷病院病棟等の増改 築完成
昭和59年	
3月	中央本線塩嶺ルート開業
4月	塚間川激甚災害特別緊急事 業工事始まる
7月	駅前市街地再開発事業完成
9月	間下提公園オープン
昭和60年	
3月	鳥居平やまびこ公園ローラー スケート場完成
7月	県婦人総合センターオープン
9月	東伊豆町と姉妹都市締結
11月	岡谷駅0番線が開業
昭和61年	
3月	保健センターオープン
7月	新庁舎建設事業工事始まる
11月	市宮庭球場完成
昭和62年	
3月	中央道長野線岡谷ジャンク ション、岡谷インターチェ ンジ供用開始
昭和63年	
3月	新清掃工場完成

歴史を再認識し 発展を願って

記念式典トップに各種事業を計画

市では、市制施行五十周年を記念して、さまざまな事業を計画しています。

■記念建設事業
現在建設が進められている、またはすでに完成した次の五つの事業が、記念建設事業に位置づけられています。

(5) 清掃工場建設

■記念事業

記念事業は、半世紀という歴史の節に当たるこの機会に、私たちのふるさと・岡谷の輝かしい歴史を再認識するとともに、先人の努力を受け継ぎ、来たるべき二十一世紀、市制百周年に向かってより一層の発展を期そうというものです。

このページでは、各種記念式典と、各種記

念事業を紹介し、皆さんの積極的なご参加、ご協力をお願いいたします。

るまち岡谷」は、今年三月に完成しました。
そのあらましは、「豊かな産業と美しい自然風土に恵まれた公園的工業都市・岡谷の躍動する姿を、行政、教育文化、スポーツ、産業、厚生などの各分野にわたってとらえ、人と自然、ふるさとのかかわりを、その未来展望をも含めて紹介」しています。

◎テレホンカードの作製
◎市勢要覧の発行
◎「ふるさと読本」の発行
「ふるさと読本」は、岡谷市の歩んできた道程を振り返り、次の新しい時代に向かって進むべき姿をまとめたものです。全戸配布します。市の歴史を知り、未来を考える資料としてお役立てください。

6日に記念式典

遠藤周作先生が講演をします

記念事業のトップを切っ

て、市制施行五十周年記念式典が、今月六日に行われ

ます。
式典では、市勢のますますの発展を祝い、功労のあった皆さんが表彰されます。また、作家の遠藤周作先生が来岡し、記念講演をします。さらに、市勢紹介映画も上映されます。

○日時：4月6日（日）

午前9時30分から

○会場：市民会館

○内容：▽式典▽記念講演（午前11時）講師・遠藤周作先生▽市勢紹介映画「躍動するまち岡谷」上映（講演終了後）

主な50周年記念事業

※実施時期、会場は都合により変更になることもあります。その時期の「広報おかや」でお確かめください

事業名	内容等	実施時期	会場
市制施行50周年記念式典	先人たちの功績をしのび、21世紀への飛躍を誓って式典を行う。作家の遠藤周作先生が記念講演をするほか市勢紹介映画「躍動するまち岡谷」を上映	4月6日	市民会館
記念植樹	市関係施設、各区へ市木いちいとし市花つつじを植樹。緑化を進め、市木・市花に愛着を持つ	5月中旬	市施設各
NHK公開番組招致	NHKのテレビとラジオの番組を岡谷から中継放送	未定	未定
おもしろ科学フェア	コンピューターやロボットなどを子供たちに操作してもらい、遊びながら科学に親しむ	8月2日 ～ 8月3日	市民総合体育館
姉妹都市交流スポーツ大会	国内の姉妹都市2市1町のママさんバレーボールチームを各1チーム招待、岡谷のチームと交流試合を行い友好親善を深める	8月14日	市民総合体育館
長野ハイテク・イン・オカヤ（仮称）	商工会議所と各種団体などの共催で、市内外の企業の主要製造品を一堂に展示、市内外企業へのPRと工業の実態を皆さんに紹介する	9月中旬	A. P. S 岡谷
目で見える岡谷の今昔展	岡谷のあけぼのから現代までの生活文化、産業の移り変わりを具体的資料を中心に展示。絹衣装の歴史展のほか、わら細工、座繰り、石うすでの粉ひきなど実演	9月19日 ～ 9月28日	市公民館 蚕糸博物館など
コンサート	市民文化の向上に役立てるため、一流演奏家による演奏会を開催する ①ウィーンアカデミアアンサンブル ②新日本フィルハーモニー交響楽団	① 9月25日 ② 10月11日	① 婦人総合センター ② 市民会館
全国規模スポーツ大会	全日本社会人地区対抗軟式庭球大会の開催	10月5日	市営球場
タイムカプセルの埋設	現在の文化を後世に伝えるため、メッセージのほか行財政関係、市民生活関係、産業経済関係などの資料を入れたタイムカプセルを埋設する	来年2月	新市庁舎周辺